

科目	動物形態機能学実習Ⅱ		
担当講師 白石 史絵 実務経験有 統一認定動物看護師免許 動物病院師長 動物病院に動物看護師として20年従事 担当講師 合志 潤子 実務経験有 統一認定動物看護師免許 動物病院看護師長 動物病院に動物看護師として20年従事			
開講年次	授業形態	選択/必修	授業時間
動物看護学科 2年次後期	実習	必修	10
授業目標 動物の身体の形態と機能を、骨格標本や臓器模型、主要臓器の組織像等を通じて学ぶ。			
成績評価の方法 評価の基準は実習レポートと筆記試験による。また本科目受験には出席率が3分の2以上であることが必要。試験は80～100点がA評価、70～79がB評価、60～69までをC評価とし、60点未満は再試とする。再試においては80点以上を合格とし評価はCとなる。			
教材 動物看護コアテキスト6巻 (P1～372 ファームプレス) 動物看護実習テキスト (インターズー)			
授業計画 毎週金曜日 4限目 15:00～16:30			
回	テーマ	授業内容	
1	体位と、方向、骨格、関節等の理解とまとめ		
2	体位と、方向、骨格、関節等の理解とまとめ		
3	内臓器官、生殖器の雌雄差のまとめ		
4	内臓器官、生殖器の雌雄差のまとめ		
5	顕微鏡の操作法のまとめ①		
6	顕微鏡の操作法のまとめ②		
7	顕微鏡の操作法のまとめ③		